

30年度	平成31年3月31日時点	選挙管理委員会事務局
------	--------------	------------

No.	事項名	自律改革取組前の状況 (現状・課題)	検討・分析の進め方	取組の内容及び成果 今後の方向性	取組状況 (平成31 年3月31 日時点)	部課 (取組部署)
1	局改革推進本部の設置	自律改革の取組を確実に推進していくため、進捗管理や実施状況の検証・見直しを行う仕組みの構築が必要	局自律改革の取組について進捗を管理するとともに、実施状況の検証と不断の見直しにより取組を推進	○局改革推進本部会議を随時開催して自律改革の進捗状況の確認及び検証を行い、必要に応じた見直しも取り入れつつ取組を推進 ○引き続き、局自律改革の取組について進捗を管理するとともに、実施状況の検証と不断の見直しにより取組を推進	継続	総務課・選挙課
2	局内業務の不断の見直しを進める仕組みの構築	選挙管理委員会事務局としての専門性を維持するとともに、若手職員の問題意識を活かし、日常の仕事のやり方等を点検し改善していく仕組みを構築し実践することが必要	○4月の人事異動に伴い、新メンバーによる業務改善チームを設置 ○随時、業務改善PT検討会を開催し、課題の抽出と改善に向けた取組について検討	○業務効率化と庁舎移転を見据え、局内の整理整頓を実施。限られたオフィスフロアを有効に活用できるよう努力した。 ○来客用のソファや委員室及び局長室のクリーニングを実施。都民をはじめとする来局者が快適に過ごせるように環境整備を図った。 ○上記に加え、効率的な会議運営の推進とペーパーレス化推進について検討(No.8「効率的な会議運営の推進」及びNo.9「ペーパーレス化の推進」を参照)	継続	総務課・選挙課
3	「都庁KA・E・RUタグ運動」の推進	ライフ・ワーク・バランスやワイズ・スペンディングの観点に立って超過勤務縮減に向けた取組が必要	○選管版KA・E・RUタグの作成やマイ定時退庁日の設定などにより定時退庁・20時退庁を推進	○選管版KA・E・RUタグの作成やマイ定時退庁日の設定などにより定時退庁・20時退庁を推進	継続	総務課・選挙課
4	ペーパーレス化の推進	ワイズ・スペンディングの観点に立って、ペーパーレス化を推進することが必要	○ペーパーレス会議の開催頻度を増やすとともに、検討内容をより具体化するなどの充実を図る ○若手による業務改善チームにおいても改善策を検討	○総務局から貸与された「モニター」を利用したペーパーレス会議を効率的に進めるため、誰でも一目で理解できるモニター使用マニュアル(A3両面仕様)を作成し活用 ○業務改善PT検討会を全てプロジェクターやモニターを使用して行うなど、ペーパーレスによる会議を増やした。 ○紙使用量削減啓発のPOP作成、コピー機の脇に掲示し、職員のペーパーレス意識向上を推進	継続	総務課・選挙課
5	テレワークの推進	2020大会を控え、事務局職員にテレワークをはじめとする新たな働き方を推進していく必要	○業務改善チームのメンバーが率先してテレワークを実施。担当ごとのメリットデメリットを分析し、本格導入に向けて課題を抽出する。	○局長をはじめ、毎月1人がテレワークを実施。全庁掲示板に局の取組を紹介するなど、積極的に取り組みをアピールした。	継続	総務課・選挙課